

平成23年6月13日
国土交通省海事局
国土交通省港湾局

2010年の我が国のクルーズ等の動向について

国土交通省では、2010年（1月～12月）の我が国のクルーズ等の動向を把握すべく、クルーズ船社や旅客船事業者、船舶代理店、旅行会社、全国の港湾管理者等へ調査を実施いたしました。その結果をお知らせいたします。

1. クルーズ人口

2010年の我が国のクルーズ人口（邦人のクルーズ旅行利用者数）は、外航クルーズの利用者約10.2万人、国内クルーズの利用者約8.6万人となり、合計約18.8万人（前年比約13%増、約2.1万人増）となりました。2009年は、リーマン・ショック後の景気低迷、新型インフルエンザの世界的流行等のマイナス要因の影響等により前年比12%減と落ち込んだものの、2010年は2008年の外航・国内クルーズ数（約19万人）とほぼ同水準にまで回復しています。

2. クルーズ船の寄港回数

2010年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数は、外国船社のクルーズ船338回、日本船社のクルーズ船591回、合計929回（前年比約6%増）となりました。

- ・資料1-1 : 2010年の我が国のクルーズ等の動向について
- ・資料1-2 : 2010年の我が国のクルーズ等の動向について（図表編）
- ・資料2 : 2010年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について
- ・資料3 : 日本船社運航の外航クルーズ船一覧、外航旅客定期航路就航状況

問い合わせ先

「1. クルーズ人口」 について

国土交通省海事局外航課 伊藤、堀欠

電話：03-5253-8111（内線43-344） 03-5253-8619（直通）

「2. クルーズ船の寄港回数」 について

国土交通省港湾局振興課 木村、堀本

電話：03-5253-8111（内線46-423） 03-5253-8673（直通）

2010年の我が国のクルーズ等の動向について

2010年（1月～12月）の我が国のクルーズ等の動向に関するアンケート調査の集計結果をお知らせします。本調査は1986年以降、関係者¹からご協力を頂き、毎年実施しています。

1. 2010年の我が国のクルーズ人口について（図表1参照）

◎ 2010年の我が国のクルーズ人口²は、外航クルーズ利用者約10.2万人、国内クルーズ利用者約8.6万人の合計約18.8万人（前年比13%増）となりました。

2. 外航クルーズの動向について（図表1～図表4参照）

◎ 日本船社運航の外航クルーズ船利用者は約1.5万人と前年とほぼ同水準、外国船社運航のクルーズ船利用者は約8.7万人と前年比約29%増加し、合計では約10.2万人（前年比約24%増、同約2万人増）となりました。

◎ クルーズの目的別では、レジャー目的が約95%で、前年に引き続き90%を超え、インセンティブ目的による利用は減少、セミナー及び交流目的による利用は増加となりました。

◎ クルーズの長さを示す泊数別では、1泊～4泊のショートクルーズ利用客が全体の約50%、5泊～13泊のクルーズが全体の約43%、全体の人泊数は約88万人・泊となりました。平均泊数は約8.6泊と前年（10.2泊）より減少となりました。

◎ クルーズの方面別では、欧州地域全体で約45%（4.6万人、うちバルト海2.8万人、地中海1.6万人）、極東ロシアを含むアジア地域で約28%（約3万人）の順となりました。前年と較べるとアジア地域と地中海地域の増加が目立っています。

3. 国内クルーズの動向について（図表1、図表5～図表7参照）

◎ 日本船社外航クルーズ船による国内クルーズ利用者については、約8.5万人、内航フェリー利用のクルーズ利用者が約0.2万人の合計約8.6万人（前年比約1.7%増、同約0.1万人増）となりました。

◎ 目的別では、レジャー目的が約92%を占め、このうちワンナイト利用は減少となりました。団体旅行目的による利用は増加しましたが、インセンティブ、セミナー及び交流目的による利用は減少となりました。

◎ 泊数別では、1泊～4泊で全体の約85%を占めました。人泊数については、約24.3万人・泊、平均泊数は2.8泊で、人・泊、平均泊数とも前年（21.8万人・泊、2.6泊）より増加となりました。

4. 外航旅客定期航路の動向について（図表8及び資料3参照）

◎ 日本発着の外航旅客定期航路を利用した日本人乗客数は、約41.3万人と前年比約17%の増加となりました。

¹ 我が国クルーズ船社、外航クルーズ船社代理店、クルーズを含む海外旅行を取り扱う旅行会社及び国内旅客船事業者を対象（81社にアンケートを依頼）とした。

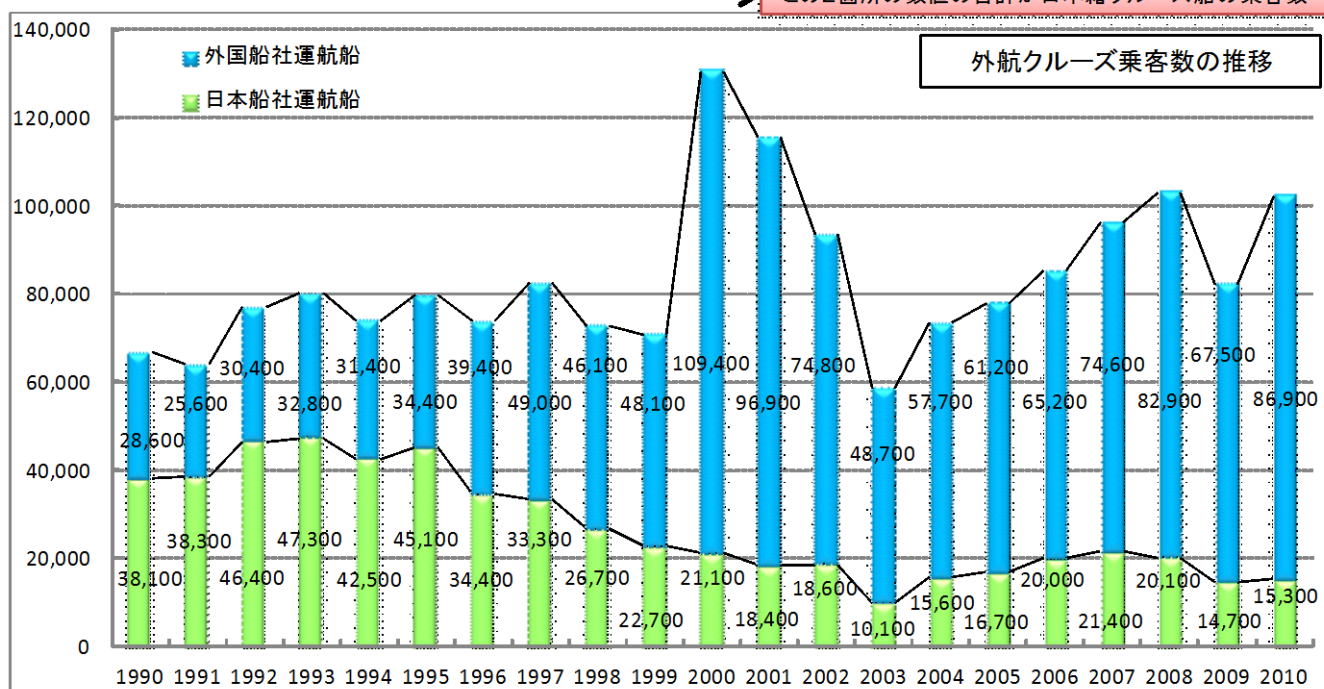
² 外航クルーズと国内クルーズを合計した日本人乗客数。本調査では、船内1泊以上を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。国内クルーズは、日本船社の運航する外航クルーズ船による国内クルーズの乗客数及び内航フェリーによるクルーズの乗客数を合計した。

●図表1 外航・国内クルーズ乗客数の推移

(単位：人)

年	外航クルーズ				国内クルーズ				合計	
	日本船社運航船	外国船社運航船	小計	対前年比	外航クルーズ船	内航フェリー	小計	対前年比		対前年比
1989	36,200	21,900	58,100	32.6%	95,700	—	95,700	6.5%	153,800	15.0%
1990	38,100	28,600	66,700	14.8%	108,200	—	108,200	13.1%	174,900	13.7%
1991	38,300	25,600	63,900	-4.2%	102,200	—	102,200	-5.5%	166,100	-5.0%
1992	46,400	30,400	76,800	20.2%	120,300	—	120,300	17.7%	197,100	18.7%
1993	47,300	32,800	80,100	4.3%	134,100	—	134,100	11.5%	214,200	8.7%
1994	42,500	31,400	73,900	-7.7%	134,200	—	134,200	0.1%	208,100	-2.8%
1995	45,100	34,400	79,500	7.6%	145,500	—	145,500	8.4%	225,000	8.1%
1996	34,400	39,400	73,800	-7.2%	119,900	—	119,900	-17.6%	193,700	-13.9%
1997	33,300	49,000	82,300	11.5%	95,400	7,900	103,300	-13.8%	185,600	-4.2%
1998	26,700	46,100	72,800	-11.5%	97,700	5,200	102,900	-0.4%	175,700	-5.3%
1999	22,700	48,100	70,800	-2.7%	92,900	5,600	98,500	-4.3%	169,300	-3.6%
2000	21,100	109,400	130,500	84.3%	83,400	2,000	85,400	-13.3%	215,900	27.5%
2001	18,400	96,900	115,300	-11.6%	81,600	3,200	84,800	-0.7%	200,100	-7.3%
2002	18,600	74,800	93,400	-19.0%	73,000	2,300	75,300	-11.2%	168,700	-15.7%
2003	10,100	48,700	58,800	-37.0%	77,800	3,400	81,200	7.8%	140,000	-17.0%
2004	15,600	57,700	73,300	24.7%	82,900	3,800	86,700	6.8%	160,000	14.3%
2005	16,700	61,200	77,900	6.3%	73,900	4,400	78,300	-9.7%	156,200	-2.4%
2006	20,000	65,200	85,200	9.4%	85,000	6,500	91,500	16.9%	176,700	13.1%
2007	21,400	74,600	96,000	12.7%	85,000	2,600	87,600	-4.3%	183,600	3.9%
2008	20,100	82,900	103,000	7.3%	83,700	3,000	86,700	-1.0%	189,700	3.3%
2009	14,700	67,500	82,200	-20.2%	82,900	1,900	84,800	-2.2%	167,000	-12.0%
2010	15,300	86,900	102,200	24.3%	84,500	1,700	86,200	1.7%	188,400	12.8%

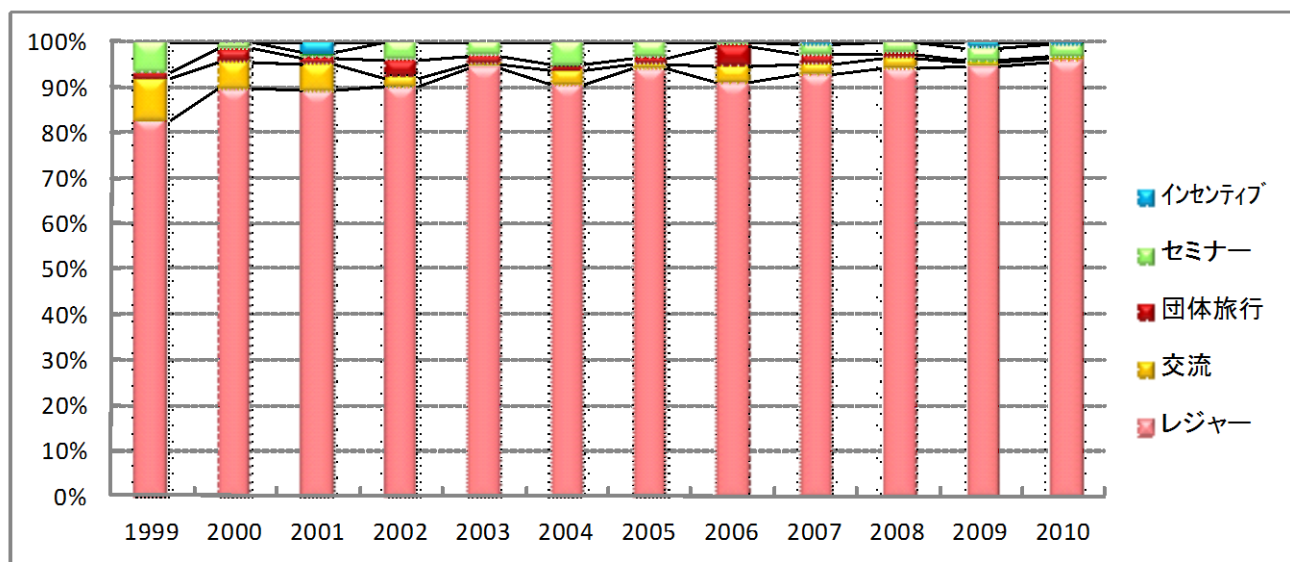
この2箇所の数値の合計が日本籍クルーズ船の乗客数



国土交通省海事局外航課調べ（以下同じ）

- (注) 1. 日本発着クルーズの他、フライ&クルーズを含む。
2. 端数処理のため合計値が合わない場合がある（以下同じ。）。

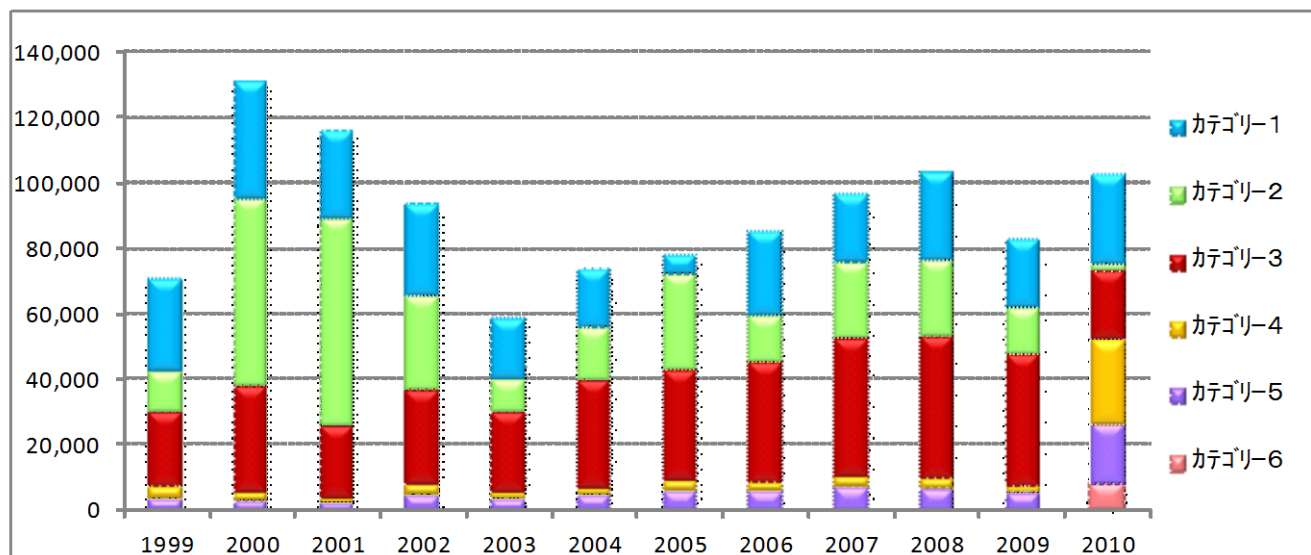
●図表2 外航クルーズ目的別シェア推移



目的	2007年	(シェア)	2008年	(シェア)	2009年	(シェア)	2010年	(シェア)
レジャー (うち日本船社)	89,400	93.1%	96,800	93.9%	77,600	94.3%	97,400	95.4%
インセンティブ	0	0.0%	0	0.0%	1,100	1.3%	600	0.6%
セミナー	2,200	2.3%	2,900	2.8%	2,400	2.9%	2,800	2.7%
団体旅行	1,700	1.8%	600	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
交 流	2,700	2.8%	2,800	2.7%	1,200	1.5%	1,300	1.3%
計	96,000	100.0%	103,100	100.0%	82,300	100.0%	102,100	100.0%

- (注) 1. 外国船社運航船利用者は便宜的に全てレジャー目的と見なしている。
 2. インセンティブとは、企業が販売促進のため販売店、従業員等を対象に行う招待又は格安旅行をいう。
 3. 交流とは、墓参、姉妹港・姉妹都市間の交流を主な目的として行うもので、官公庁・市民団体等が主催する友好の船、青年の船によるものをいう。

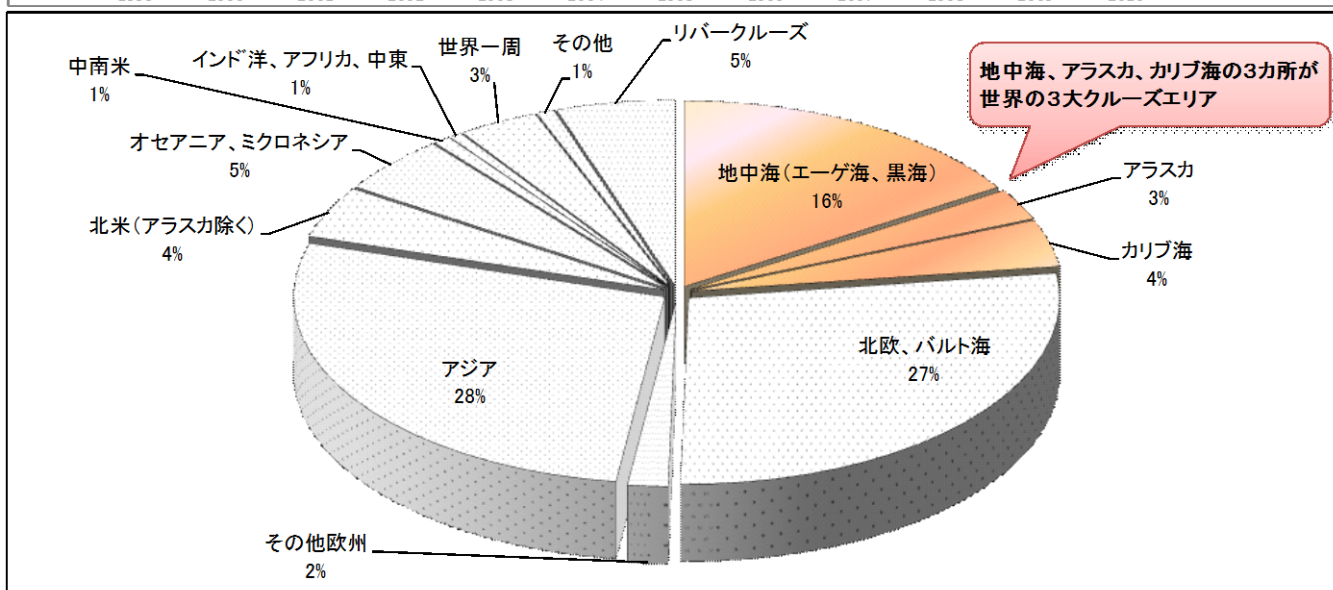
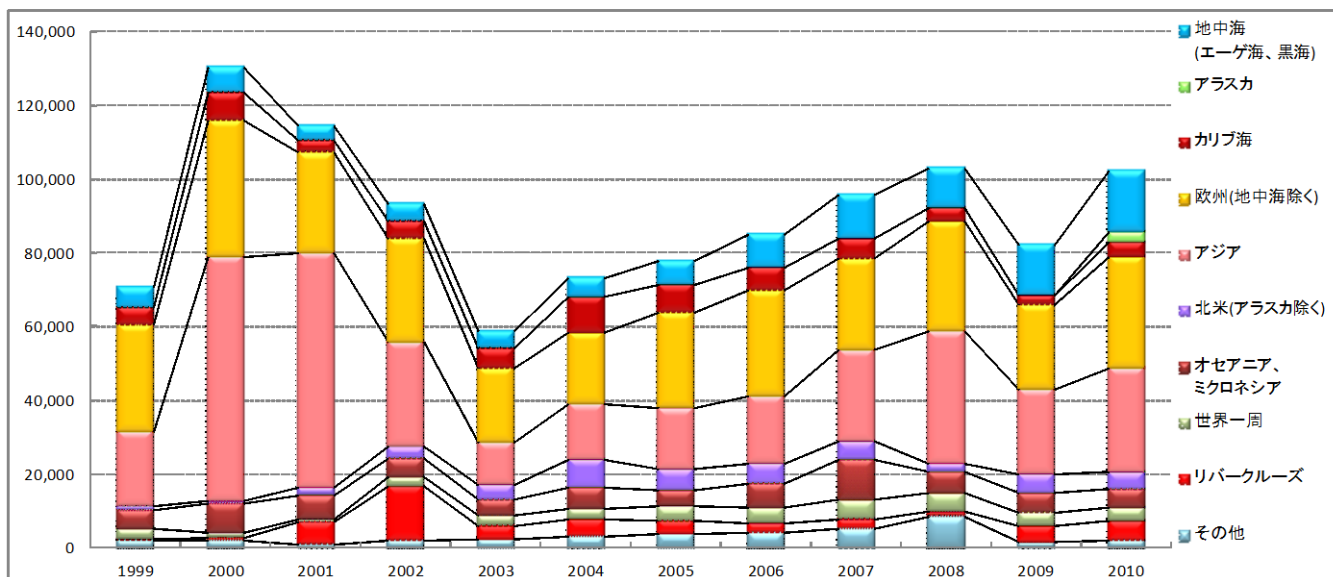
●図表3 外航クルーズ泊数別乗客数推移



泊数	2008年	(シェア)	2009年	(シェア)	泊数	2010年	(シェア)
カテゴリー1 (1泊)	27,200	26.4%	21,000	25.5%	カテゴリー1 (1泊)	27,400	26.8%
カテゴリー2 (2～3泊)	23,200	22.5%	14,200	17.3%	カテゴリー2 (2泊)	2,300	2.3%
カテゴリー3 (4～13泊)	43,200	41.9%	40,100	48.7%	カテゴリー3 (3～4泊)	20,900	20.5%
カテゴリー4 (14～29泊)	3,000	2.9%	1,700	2.1%	カテゴリー4 (5～7泊)	26,000	25.4%
カテゴリー5 (30泊～)	6,400	6.2%	5,300	6.4%	カテゴリー5 (8～13泊)	18,100	17.7%
					カテゴリー6 (14泊～)	7,500	7.3%
乗客計	103,000	100.0%	82,300	100.0%		102,200	100.0%
人・泊計	961,218		838,627			882,595	
平均泊数	9.3泊		10.2泊			8.6泊	

- (注) 1. 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。
 2. 泊数の区分をクルーズの実態を踏まえて2010年から変更した。

●図表4 外航クルーズエリア別乗客数及び海域別シェア



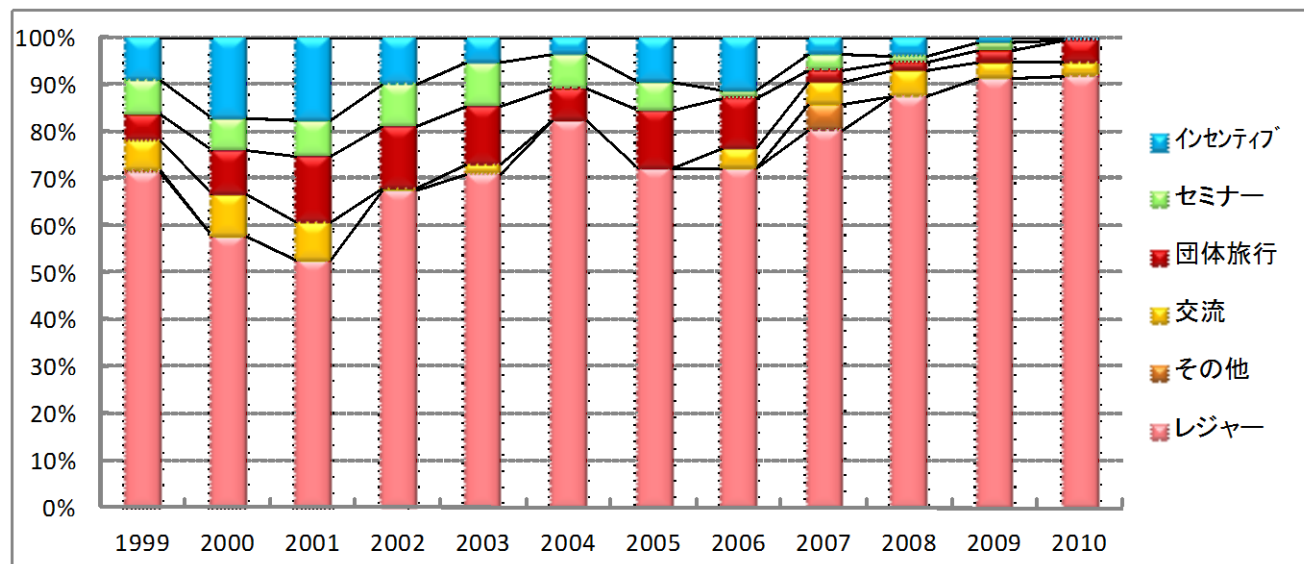
(単位：人)

エリア	2008年				2009年				2010年			
	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア	日本船社運航船	外国船社運航船	合計	シェア
地中海(エーゲ海、黒海)	0	10,500	10,500	10.2%	0	13,800	13,800	16.8%	0	16,400	16,400	16.0%
(うち2泊以下)	0	100	100	0.1%	0	100	100	0.1%	0	100	100	0.1%
アラスカ	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2,800	2,800	2.7%
カリブ海	0	3,900	3,900	3.8%	0	2,600	2,600	3.2%	0	4,200	4,200	4.1%
北欧、バルト海	-	-	-	-	0	22,000	22,000	26.7%	0	28,100	28,100	27.5%
(うち2泊以下)	0	16,800	16,800	16.3%	0	21,100	21,100	25.6%	0	24,900	24,900	24.3%
その他欧州	0	29,600	29,600	28.7%	0	1,000	1,000	1.2%	0	1,800	1,800	1.8%
アジア	14,200	22,000	36,200	35.1%	11,200	11,700	22,900	27.8%	11,800	16,400	28,200	27.6%
(うち極東ロシア)	-	-	-	-	1,200	100	1,300	1.6%	2,200	0	2,200	2.2%
北米(アラスカ除く)	0	2,100	2,100	2.0%	0	5,100	5,100	6.2%	400	4,200	4,600	4.5%
中南米(グアテマラ以南)	0	3,600	3,600	3.5%	0	600	600	0.7%	0	800	800	0.8%
オセアニア、ミクロネシア	2,700	3,000	5,700	5.5%	2,600	2,700	5,300	6.4%	1,900	3,200	5,100	5.0%
インド洋、アフリカ、中東	300	200	500	0.5%	0	0	0	0.0%	300	300	600	0.6%
世界一周	1,400	3,700	5,100	5.0%	1,000	2,600	3,600	4.4%	900	2,700	3,600	3.5%
その他	1,500	3,100	4,600	4.5%	0	1,000	1,000	1.2%	0	800	800	0.8%
(うち極地)	0	2,200	2,200	2.1%	0	100	100	0.1%	0	600	600	0.6%
リバークルーズ	0	1,200	1,200	1.2%	0	4,400	4,400	5.3%	0	5,300	5,300	5.2%
(うちアジア)	-	100	100	0.1%	-	200	200	0.2%	-	800	800	0.8%
(うちナイル川・ナセル湖)	-	500	500	0.5%	-	2,400	2,400	2.9%	-	3,000	3,000	2.9%
(うちヨーロッパ、ロシア)	-	600	600	0.6%	-	1,800	1,800	2.2%	-	1,500	1,500	1.5%
計	20,100	82,900	103,000	100.0%	14,800	67,500	82,300	100.0%	15,300	87,000	102,300	100.0%

(注1) 2009年及び2010年にエリア区分を変更した。

(注2) 2008年、2009年の「北米」にはアラスカを含む。

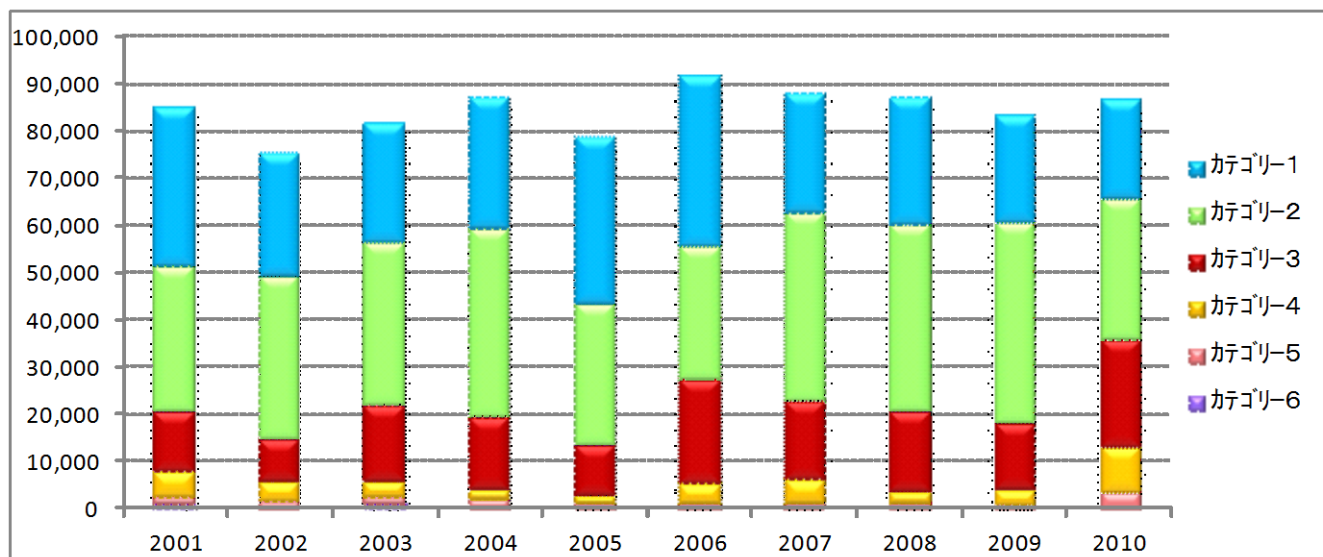
●図表5 国内クルーズ目的別シェア推移



目的	2007年	(シェア)	2008年	(シェア)	2009年	(シェア)	2010年	(シェア)
レジャー	70,600	80.5%	75,800	87.5%	77,600	91.5%	79,300	92.0%
(うちワンナイト)	19,300	22.0%	13,100	15.1%	21,900	25.8%	10,300	11.9%
インセンティブ	3,100	3.5%	3,200	3.7%	800	0.9%	300	0.3%
セミナー	2,700	3.1%	1,100	1.3%	1,400	1.7%	0	0.0%
団体旅行	2,300	2.6%	1,700	2.0%	2,000	2.4%	4,000	4.6%
交流	4,300	4.9%	4,800	5.5%	3,000	3.5%	2,600	3.0%
その他	4,700	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	87,700	100.0%	86,600	100.0%	84,800	100.0%	86,200	100.0%

(注) 日本船社運航の外航クルーズ船及び内航フェリーによる国内クルーズが対象である。

●図表6 国内クルーズ泊数別乗客数推移(外航クルーズ船及び国内フェリー)

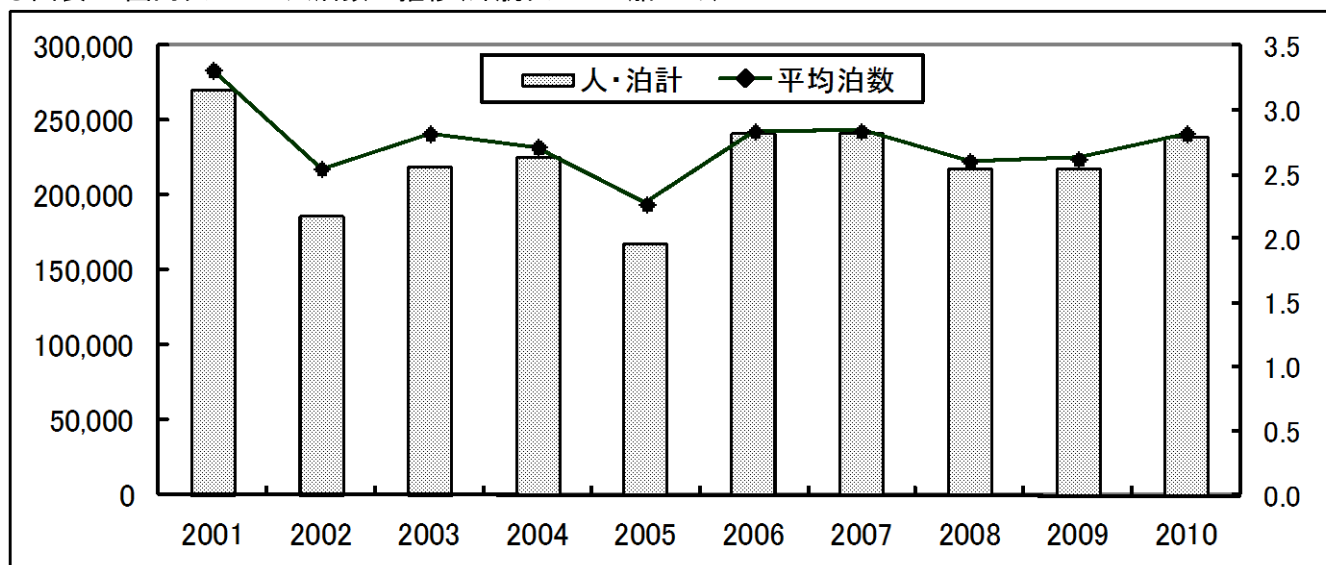


泊数	2008年	(シェア)	2009年	(シェア)	泊数	2010年	(シェア)
カテゴリー1 (1泊)	26,900	31.1%	23,400	27.6%	カテゴリー1 (1泊)	21,100	24.5%
カテゴリー2 (2～3泊)	39,300	45.4%	42,300	49.9%	カテゴリー2 (2泊)	29,700	34.5%
カテゴリー3 (4～6泊)	16,900	19.5%	15,300	18.0%	カテゴリー3 (3～4泊)	22,700	26.3%
カテゴリー4 (7～9泊)	2,500	2.9%	3,200	3.8%	カテゴリー4 (5～7泊)	9,500	11.0%
カテゴリー5 (10～13泊)	1,000	1.2%	600	0.7%	カテゴリー5 (8～10泊)	3,200	3.7%
カテゴリー6 (14泊～)	0	0.0%	0	0.0%	カテゴリー6 (11泊～)	0	0.0%
乗客計	86,600	100.0%	84,800	100.0%		86,200	100.0%
人・泊計	224,700		217,800			243,300	
平均泊数	2.6泊		2.6泊			2.8泊	

(注) 1. 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。

2. 泊数の区分をクルーズの実態を踏まえて2010年から変更した。

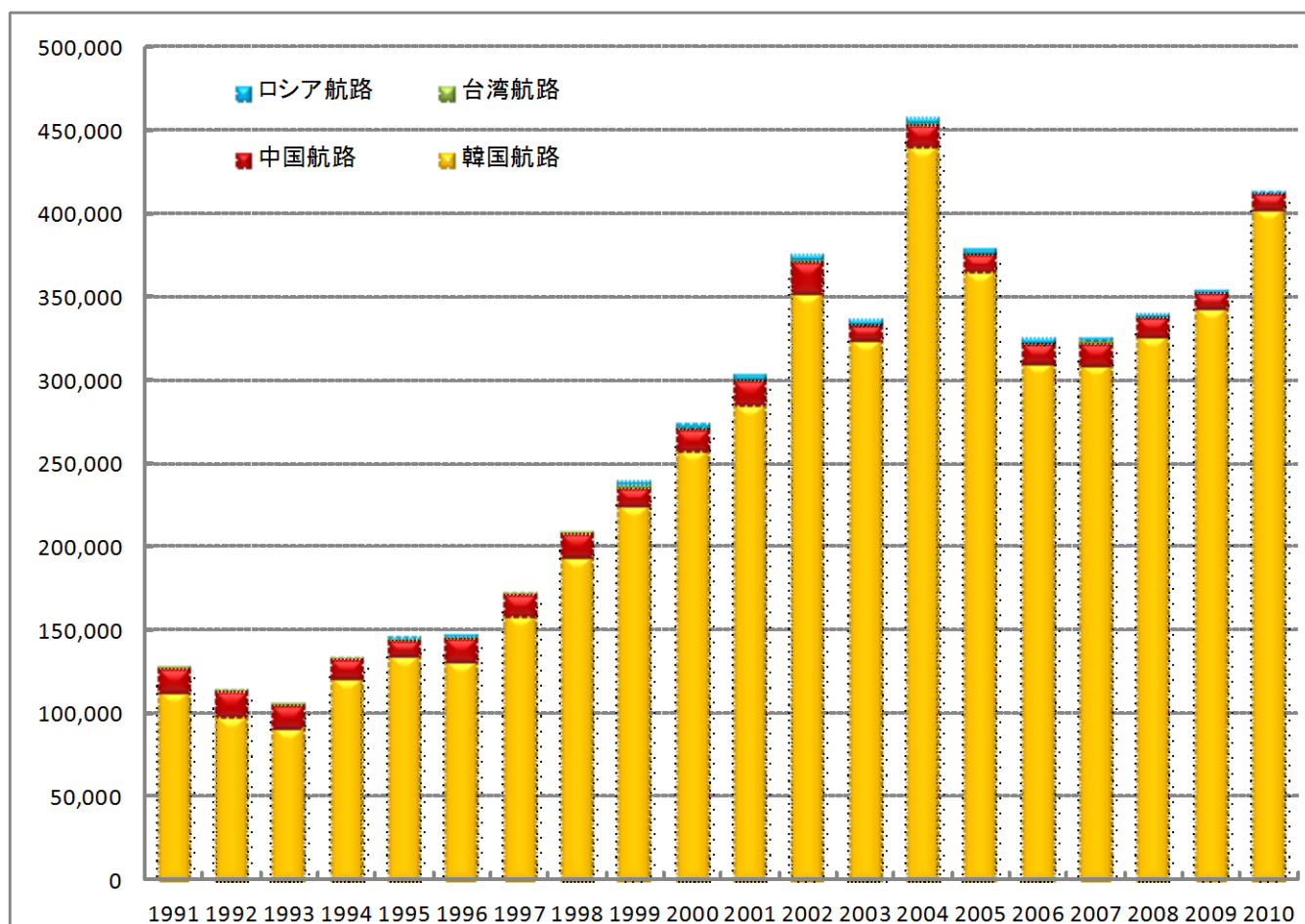
●図表7 国内クルーズ人泊数の推移(外航クルーズ船のみ)



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
乗客計	81,600	73,000	77,800	82,900	73,900	85,000	85,000	83,700	82,900	84,500
人・泊計	270,100	185,700	219,600	225,200	168,000	241,000	242,000	218,300	217,800	238,500
平均泊数	3.3	2.5	2.8	2.7	2.3	2.8	2.8	2.6	2.6	2.8

(注) 人・泊数は各クルーズ客数と泊数との積である。

●図表8 外航旅客定期航路の日本人乗客数の推移



(単位：人)

年	韓国航路	中国航路	台湾航路	ロシア航路	合計	対前年比	外国人を含む利用者数	
1991	112,500	14,000	1,400	-	127,900	-	-	-
1992	98,200	14,400	1,300	-	113,900	-10.9%	278,000	-
1993	91,300	12,900	1,400	-	105,600	-7.3%	217,000	-21.9%
1994	120,900	11,100	1,300	-	133,300	26.2%	268,000	23.5%
1995	134,100	9,600	500	600	144,800	8.6%	264,000	-1.5%
1996	130,400	14,200	600	1,600	146,800	1.4%	303,000	14.8%
1997	158,700	12,400	1,300	-	172,400	17.4%	338,000	11.6%
1998	193,400	13,400	1,600	-	208,400	20.9%	320,000	-5.3%
1999	224,200	11,000	1,700	1,800	238,700	14.5%	431,000	34.7%
2000	257,700	12,200	1,000	2,200	273,100	14.4%	547,000	26.9%
2001	285,100	14,300	1,000	3,100	303,500	11.1%	595,000	8.8%
2002	352,700	18,300	800	2,900	374,700	23.5%	790,000	32.8%
2003	323,500	9,000	600	2,900	336,000	-10.3%	832,000	5.3%
2004	440,000	13,100	800	2,800	456,700	35.9%	1,028,000	23.6%
2005	365,000	10,300	700	3,000	379,000	-17.0%	1,039,000	1.1%
2006	309,500	11,500	800	2,500	324,300	-14.4%	1,158,000	11.5%
2007	308,500	13,200	1,600	2,000	325,300	0.3%	1,387,000	19.8%
2008	326,000	11,800	-	1,600	339,400	4.3%	1,440,000	3.8%
2009	343,000	9,200	-	1,500	353,700	4.2%	853,000	-40.8%
2010	402,100	9,600	-	1,100	412,800	16.7%	1,219,000	42.9%

2010年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について

2010年（1月～12月）の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数について、全国の港湾管理者へ調査を実施しましたので集計結果をお知らせします。（図表1～3参照）

1. 2010年の我が国港湾へのクルーズ船寄港回数について

- ◎ 2010年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数¹は、外国船社運航のクルーズ船が338回、日本船社運航のクルーズ船が591回、合計929回（前年比53回増）となりました。
- ◎ 港湾別では、横浜港が122回と昨年に引き続き寄港回数1位となりました。また、博多港が外国船社運航のクルーズ船の寄港回数が増加した結果、84回と3位となりました。

2. 外国船社運航のクルーズ船寄港回数について

- ◎ 外国船社運航のクルーズ船の寄港回数は338回と前年の348回から10回減となりました。
- ◎ 港湾別では、博多港が61回と前年比約2.2倍増でトップとなりました。また、鹿児島港が前年比約2倍の45回で3位となるなど、寄港回数上位5港が九州・沖縄地方の港湾で占められました。

3. 日本船社運航のクルーズ船寄港回数について

- ◎ 日本船社運航のクルーズ船の寄港回数は591回と前年の528回から63回増となりました。
- ◎ 港湾別では、横浜港が104回、神戸港が81回と例年と同様にクルーズ発着港の寄港回数が多くなりました。また、高知港と長崎港は前年比2倍以上の15回と話題性のある寄港地にクルーズ船が多く寄港しました。

¹ 本調査では、船内1泊以上を対象としたクルーズ船の寄港回数を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。また、寄港回数には沖に停泊して乗客が通船で上陸した場合も含む。

我が国船社が運航する外航クルーズ船一覧

(平成23年4月現在)

船名	ふじ丸	飛鳥Ⅱ	にっぽん丸	ばしふいっくびいなす
運航会社	日本チャータークルーズ(株)	郵船クルーズ(株)	商船三井客船(株)	日本クルーズ客船(株)
総トン数	23,235	50,142	22,472	26,594
乗客定員(人)	600	872	524	644
航海速力(ノット)	18	21	18	18.5
乗組員(人)	145	470	230	220
就航年月	1989年4月	2006年3月(建造1990年7月)	1990年9月	1998年4月

(注) 1. (社)日本外航客船協会調べ

2. 日本チャータークルーズ(株)は、商船三井客船(株)、日本クルーズ客船(株)の共同出資によるチャータークルーズ会社

【参考】日本関係船社運航船

船名	クリスタルシンフォニー	クリスタルセレニティ
船籍	バハマ	
運航会社	クリスタル・クルーズ	
総トン数	51,044	68,870
乗客定員(人)	1,019	1,236
航海速力(ノット)	20	20
乗組員(人)	566	655
就航年月	1995年5月	2003年7月

(注) 1. 国土交通省海事局調べ

2. クリスタル・クルーズは、日本郵船(株)全額出資の米国子会社

外航旅客定期航路の現況

(平成23年4月現在)

航路名	運航者名	国籍	船名	船籍	船型	運航頻度
下関～光陽	光陽フェリー	韓国	光陽ビーチ	韓国	フェリー	週2往復(H23.1より運航開始)
下関～釜山	関釜フェリー(株)	日本	はまゆう	日本	フェリー	毎日1往復
	釜関フェリー(株)	韓国	星希	韓国	フェリー	
博多～釜山	カメラライン(株)	日本	ニューかめりあ	日本	フェリー	毎日1往復
	JR九州高速船(株)	日本	ビートル	日本	ジェットフォイル	毎日2～3往復
			ビートル2世	日本	ジェットフォイル	
			ビートル5世	日本	ジェットフォイル	
	未来高速(株)	韓国	コビーⅢ	韓国	ジェットフォイル	毎日2～3往復
コビーⅤ			韓国	ジェットフォイル		
大阪～釜山	パンスターライン(株)	韓国	PANSTAR DREAM	韓国	フェリー	週3往復
神戸・大阪～上海	中日国際輪渡有限公司	中国	新鑿真	中国	フェリー	週1往復
大阪～上海	上海フェリー(株)	日本	蘇州号	中国	フェリー	週1往復
神戸～天津	天津津神客貨輪船有限公司	中国	燕京	中国	フェリー	週1往復
下関～青島	オリエントフェリー(株)	日本	ゆうとびあ	パナマ	フェリー	週2往復
下関～蘇州(大倉)	上海下関フェリー(株)	日本	ゆうとびあ4	パナマ	フェリー	週1往復(H21.10より旅客輸送休止)
境港～東海～ウラジオストック	DBSクルーズフェリー(株)	韓国	イースタンドリーム	パナマ	フェリー	境港～東海:週2往復 境港～ウラジオ:週1往復
稚内～コルサコフ	ハートランドフェリー(株)	日本	アインズ宗谷	日本	フェリー	年間28航海(6月～9月)

(注) 1. 国土交通省海事局調べ

2. 運休中の航路は割愛した。